

# 北川露頭

高さ5mの断層が間近で見られる

大鹿村を南北に貫く中央構造線北端、鹿塩川沿いに位置する中央構造線露頭。領家変成帯(向かって左側)の花崗岩などと三波川変成帯(向かって右側)の緑色片岩などとの間に2列の異色の断層破碎帯が観察できる。長野県天然記念物に指定されている。2013(平成25)年10月、史跡名勝天然記念物指定に指定された。



鹿塩川が蛇行して中央構造線を横切って掘り下げているため川に面して断面が見える



案内看板

## information

- アクセス  
駒ヶ根ICから25Km  
車→50分
- 所在地  
大鹿村北川



(国土地理院の数値地図50000(地図画像)を使用)

## 地質を学ぶ

- 露頭: 地層や岩石が直接露出している崖や河床のこと。
- 中央構造線: 西南日本の中央部を横断する我が国で最も長大で重要な構造線(断層)。
- 領家変成帯/三波川変成帯: 中央構造線により北側の内帯(領家変成帯)と南側の外帯(三波川変成帯)に変成岩帯が分かれている。名称はいずれも地名に由来する。
- 断層岩: 断層に沿って、地下深くまで両側の岩石が変成岩(断層運動による高い圧力や温度により、新しい鉱物や組織がつけられ姿や形をかえた岩石)となっている。